



Kainan East Rotary

DISTRICT 366

CLUB WEEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363
 例会日 毎週月曜日 12時30分 於海南商工会議所4Fホール
 会長 前窪紀文 幹事 田岡啓一 会報委員長 河尻鳩親

第27回 例会 昭和51年2月2日(月) 於海南商工会議所

1. 開 会 司 会 谷 井 昭 三
2. 国家斉唱 [君が代]
3. ローターソング [奉仕の理想]
4. 昼 食
5. 出席率 86.67% 会員総数 30名 出席者数 26名
(1月平均出席率94%)
6. ゲ ス ト 第366地区ガバナー 平井常次郎氏
スポンサークラブ会長 遠藤香苗氏(海南R. C.)
スポンサークラブ幹事 名手 弘氏(海南R. C.)
7. ビジター 加藤純平氏、松本良淳氏(大阪東R. C.)
田中徳次氏、矢部敬一郎氏(和歌山R. C.)
坂口邦三氏(和歌山南R. C.)、平尾安一氏(海南R. C.)
8. メイキャップ 前窪紀文君(1月28日・海南R. C.)
9. 会長挨拶

○ 本日は平井ガバナーをお迎えしまして、スポンサークラブの遠藤会長名手幹事、同席のもとで例会を開けますことは、大変意義のあることだと思います。私達創立以来7ヶ月になりますが、何もわからず、スポンサークラブの御指導を頂きながら今まで夢中でやって来た状態ですが、今後共よろしく御指導頂きます様お願いいたします。

私達のクラブが創立したのは、平井ガバナーが就任されて、366地区で初めてのクラブだと思いますが、昨年12月19日に御坊南クラブが誕生したそうで私達にも後輩が出来たわけで、もう半年も経っているので、“ぼやぼやしてられないぞ”という様な気持でおります今後とも一生懸命努力したいと思います。

10 幹事報告

○ 例会日・時・場所変更のお知らせ

- * 田辺東 R. C. 2月18日(水)の例会が職場訪問のため
田辺市神田町、立正幼稚園にて
- * 和歌山東南 R. C. 2月21日の例会は創立5周年記念式典の為11:30~
- * 串本 R. C. 2月24日の例会が2月22日(日)認証状伝達式ホテル浦島
- * 御坊南(伊) R. C.、昨年12月19日に30名を以て発足
本年1月6日より例会日(火曜日)12:30~1:30
於紀陽銀行、御坊支店3F会議室

- 後程、新入会員の御紹介を致します、先般の理事会に於きまして、
本日お見えになっている方々が決定しています。
- 認証状伝達式の役割や担当は、実行委員会と打合せの上、決定さして
いただいています、どうかよろしく願いいたします。

◎ 第366地区年次大会についてのお願い

□ ホストクラブ 加藤純平氏、松本良淳氏(大阪東 R. C.)

本日、地区大会についてお願いに参上いたしました。御案内の通り
1975 ~ 76年度、第366地区大会は、本年の4月16日(金)17日(土)
に大阪フェスティバルホールを主会場として、平井ガバナーのもとに
開催されることになっています。私達、大阪東 R. C. はホストの役を
仰せつかっている次第です、そしてこの事につきましては、既に先般、
地区大会の委員長から各クラブの皆様方に御案内と御参加のお願いを
申し上げます、私達は出来るだけこの大会を有意義なものに、盛大な
ものにして、ロータリアンと家族の友情と親睦の輪を拓めることに、努め
たいと存じます、全員を上げて各クラブに対しまして、更に御参加をお願
いに回っている次第です。どうぞよろしく御願い申し上げます。

◎ 新入会員の紹介

川 端 治 君 (電気器具販売)	青少年奉仕委員会
中 村 雅 行 君 (タクシー業)	社会奉仕委員会
土 岐 甚 五 郎 君 (菓子小売業)	国際奉仕委員会
山 田 秀 雄 君 (商業銀行)	プログラム委員会
山 野 裕 正 君 (漆工家具販売)	職業奉仕委員会

◎ 卓 話 平井常次郎ガバナー

* 会長より略歴の御紹介あり(ロータリーの友7月号32頁参照)

- 第366地区77のクラブの中で、海南東 R. C. は一番歳が若く、
私共の期待するところ大であります。

今日、ロータリーは行詰っているのではないか? 何とかして
マンネリズムを打破せねばいかなのではないか、という反省の声も
あがっている時代に、新鋭の気の満ちたメンバーをお迎えすること、

それからクラブそのものの若さ、というものがこれから益々大事になってくる訳です、当クラブの皆様方に敬意と御願いを申し上げる次第で御座います。

- R. I 会長のターゲット（人間に威信を）とは、人間が生まれながらにして本来持っている尊い品性を回復せねばならない、という意味ではなかろうか、決して人間が偉いとか、人間の権威とか、いう事ではないと思う。
- 世界中の人間は何処の国民でも共通した非常に尊い品性、至誠をもっている、たとえば申しますと、人間の信頼、という事である。ロータリークラブがいろいろ奉仕活動をいたしますのも、ロータリアンの各クラブに於ける親睦、親睦によって生まれた親善、お互い人という字がもたれあっている様に、信頼により始めてそこに奉仕も出来るし、世の中の平和というものがある。人の信頼を厚くしなければならぬと云う事は、何処の国民もそう考えている。
- 次に希望である、個人としても人間全体としても、或は国家として自治体として必ず皆それぞれ希望をもっている、希望があつてこそ生き甲斐のある生活が出来る。
- 責任感について、自分の言動に責任を持たねばならない、という事も又民族、国民の差はなく皆持っている、ところが現代の世相は国は国で一つの障壁を立てる、民族は民族でなわ張りして、互に我々が生れながらにして持っている尊い品性、至誠と云うもの、分かち合おうとしない、そこに世界の不幸がある、世界的にも日本だけを取り上げてみても、非常に重大な時期である、もっと人間は虚心坦懐にならう。
- 77万人の世界中のロータリアン、一人一人が現下の時局をよく認識して少しでも世の中が明るくなる様に、一人一人の奉仕は地味で目立たない、しかしそれが集大成して始めて世界の平和に近づいていく、ロータリーの責任は重大である。
- ロータリーは何を成すべきか？
 - (1) 地域に密着せずしてロータリーの奉仕はない
 - (2) 国際間の理解の増進（G. S. E. 等）
 - (3) 青少年の問題……善悪のけじめを教え、奉仕の喜びを分かち合う

クラブ協議会（午後2時より）

◎ 前窪会長挨拶

本日、ガバナーをお迎えしまして協議会を開催いたします。

ガバナーと私達の接触は、友情と相互協力の精神によって行なわれるものであります、又私達の相談相手であり、案内人である、と考へなさい、そして有益な指導を多く得なさい。と会長必携に書かれています。今まで7ヶ月、私達のしてきた事、考へてきた事を見て頂きまして、

これからの進む方法、方向を御指導頂きたいと思います、この機会に、分らない事、疑問に思っている事があれば、どんどん質問して頂きたいと思います、何分よろしく御願ひいたします。

◎ 平井ガバナー御挨拶

当クラブ、ガバナー公式訪問というのは最初で、本日は76番目です。この協議会は打溶けた気分の中でやらなければ全然効果があがらない、私はロータリー歴は古う御座いますが、皆様方を御指導申し上げたり教育するということは聊かも考えておりません、ただ皆様と比べまして方々のクラブへ行くものですから、ロータリーの情況等、詳しく知っているのではないか、それを活用して頂きまして、これからのロータリー活動の相談相手という様な軽いお気持ちでお話を頂ければ結構かと思ひます。

◎ 田岡幹事→クラブ現況報告。 前窪会長→本年度運営方針。

上南会計→会計報告。 続いて各委員長がクラブ活動報告書に従って、説明し、ガバナーより御意見を伺った。

*平井ガバナーの御意見

○ 国際奉仕と一口に申しましても大変いろんな事がある。

ロータリーの奉仕とは、難かしく思うが道に迷っている外国人に行先を聞いてそこへ連れて行ってあげる、それが立派な国際奉仕である。一番直接的にし易いのは海外に仲の良いクラブ（シスター・クラブ）（パートナー・クラブ）をもつ事、そして良いクラブを発見して、そのクラブと会員自身が個人的な交際を続ける、少年少女の預りっこをするとかが、ロータリーの国際奉仕として非常に大きな効果を持たらずし、将来に於ても益々必要になってくる、個人的接触から広がって来たクラブは成功している、いい相手を選ぶ事が大事である。

○ ロータリー財団というのは国際ロータリーの唯一の事業で、目的は国際間の理解を深める為で、ただ今大学院課程の学生、特別研究生、身体障害者の教育の先生方を、期間を設けて、旅費、生活費、学費、全部を補助している、今日まで大体一人1年間5,000ドル~8,000ドル費している、世界的に大きな貢献をしている（日本は世界第二の財団国）機会をみつけて準フェローを獲得してほしい。

○ 米山奨学会は或る意味ではロータリー財団より大事である、援助する学生はほとんど東南アジアで、今、日本にきている外国の留学生の76%は東南アジア又はアジアの学生である、現在米山奨学金を出している学生が210名、一人に毎月4万円づつ、東南アジアは今後、日本にとりまして外交的にも政治的にも非常に大事で、政府機構とか大きな会社、工場等の中心人物に、日本で留学した、日本に親近感をもっている若い人を一人でも多く送る事が大事です、出来るだけ御援助賜わりたい。

話し合いをしたり、ゲストを呼んだりする事になっています。

(1月の最終の週) 1911年1月にロータリアン誌が発行され、それをPRする意味をもって雑誌週間とする、ロータリーの友を会員に購読して頂き、又、The Rotary等、英文のロータリーの友も御座いますので、外国の御親戚、御友人に贈って頂きたい。

- 海南東R. C. ここにあり、という宣伝の意味を兼ねて、何か面白い事を御投稿お願いします。“友愛の広場”へ掲載。
- ロータリーの友、2月号ソニー会長、盛田昭夫氏の“日本はこれでよいのか”を読んで頂いたら世界の情勢とか経済関係のことが良く分かるのではないかと思います。
- ロータリーに関する雑誌がいろいろ出版されています(明細あり)自分の職業に関したのもの等、御希望の雑誌を事務局まで申込んで頂いて読んで頂きたいと思います。

■ 柳川実行委員長

2月2日から本日までの報告

実行委員会の役割決定し、皆様方に了承頂いた訳ですが、その日から二日程で6、7名でチャーターナイトの仮登録の往復ハガキを書き上げて頂き、全国で1288クラブの中でサイパン、グム、海南、私共、和歌山西を除いて1283通の発送を済ませました。(2月5日)

2月14日、第2回和歌山西との合同実行委員会をもつ予定になっていますこれからだんだんと追上げて行くつもりですので皆様の御協力をお願いします

■ 坂上社会奉仕委員長

1月28日に桜の森建設実行委員会が開かれまして、市役所、道路公園指定の植木屋も同席して相当話が進みました、2月末から3月初旬にかけていよいよ植えるという段階まで決めて現地へ下見に行きました。所が市の体育館の建設の為に造成の最中で御座いまして、桜を植えるような状態ではなかった。辛うじて高速道路ののり面150米の間に約60本の苗木を植える事に決めまして、後は体育館完成後植えるという事で当日は解散いたしました。

その後、スポンサークラブからの連絡で、城山に造成中の市民の森の方に集まった資金をロータリーの森を作るのに回して欲しいので理事会にかけて欲しいとの事で、理事会に報告させて頂きました。

折角、皆様の御協力によりまして資金集めをしておきながら、現場の確認をしなかったばかりに計画変更余儀なくされました事をおわびかたがた経過の御報告をさせて頂きます。

■ 中尾親睦委員長

2月22日(日) 串本R. C. 認証状伝達式の件

観光バスをチャーターしています、大体4時間位の見当で走りまして、12時~1時 登録受付、途中昼食もとらねばなりませんので、8時ごろ

会議所出発の予定です、海南クラブとの相談がありますので、次の例会で、はっきり時間をお知らせ出来ると思います。

* 出席人員……海南R. C. 12名、海南東R. C. 24名

◎ 新入会員の紹介

* 川端 治君 S. 7. 5. 3生 米治商会 代表者

○家族 幸夫人、長女章子さん6才、父正次郎さん79才、母岩のさん78才

○趣味 ゴルフ

* 中村雅行君 S. 10. 3. 19生 大和交通株式会社 社長

○家族 友紀夫人、長男量哉君12才、次男充宏君10才、三男嘉伸君4才

○趣味 写真、ゴルフ

* 土岐 五郎君 T. 12. 5. 11生 木村屋 店主

○家族 嘉子夫人、次男啓次郎君21才、父享さん74才、母昌子さん66才

○趣味 ゴルフ

* 山田秀雄君 S. 4. 3. 19生 紀陽銀行海南東支店 支店長

○家族 幸子夫人、長女尉津子さん22才、次女紫真子さん19才

○趣味 盆栽

* 山野裕正君 S. 11. 1. 1生 山野物産株式会社 専務取締役

○家族 智佐子夫人、長男貴史君12才、次男浩行君8才

○趣味 登山、音楽

◎ 次回例会

第29回 昭和51年2月16日(月) 於海南商工会議所

ゲスト 静谷 洋氏 サントリー(株)紀和営業所長代理

第30回 昭和51年2月23日(月) 於海南商工会議所

ゲスト 小中義美氏 和歌山R. C. ロータリー情報委員長

(ロータリー創立記念日に因んで)